

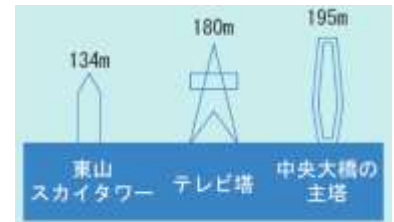
# 名港トリトン・伊勢湾岸自動車道



【港内位置図】

## 三つの橋の大きさ

名称	橋長	塔高
西大橋	758m	127m
中央大橋	1,170m	195m
東大橋	700m	130m



## 名港トリトン

### 入港船を迎える赤白青の港のシンボル

名港トリトンは、港中央を横切る伊勢湾岸自動車道に架かる 3 つの橋の愛称です。西から名港西大橋、名港中央大橋、名港東大橋とつながっています。阪神大震災級の大きな揺れや、伊勢湾台風級の強い風にも耐えられる高い安全性も備えています。

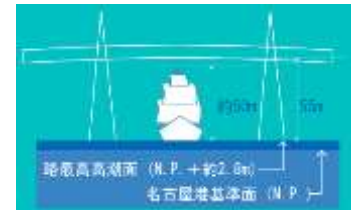
周囲の景観に配慮した斜張橋で、赤、白、青の印象的なデザインから、港のシンボルの一つとなっています。夜間には季節ごとに異なる色でライトアップも行われています。

### 「名港トリトン」名前の由来

日本道路公団（当時）が一般公募により決定。トリトン (triton) の“tri”は、3 を意味する接頭語です。また、ギリシャ神話の海神ポセイドンの息子もトリトンという名前。その姿は半身半魚で、嵐で難破した船に飛んできて、三股鏃を振りかざし、波を鎮めた海の王子と言われています。

### 高さは大型帆船の通航に配慮

毎年名古屋港に寄港して人々を魅了する世界最大級の帆船「日本丸」と「海王丸」のメインマストの高さは約 50m。入出港時に通過する中央大橋は、その通航に配慮して桁下から水面まで 55mの空間を確保しています。



## 伊勢湾岸自動車道

### 東西の幹線高速道路と直結し利便性が飛躍的に向上

名港トリトンが結ぶ伊勢湾岸自動車道は、四日市ジャンクション（以下 JCT）～豊田東 JCT 間約 60 km を結ぶ自動車専用道路です。名古屋港内には、東海インターチェンジ（以下 IC）、名港潮見 IC、名港中央 IC、飛島 IC が配置されています。新名神高速道路の一部となるこの道路は、西は東名阪自動車道、東は東名高速道路、東海環状自動車道、名古屋第二環状自動車道、名古屋高速 4 号東海線、新東名高速道路と結ばれています。これらの開通により東西 物流のアクセスが飛躍的に向上しました。

### 伊勢湾岸自動車道の沿革（名古屋港関連）

昭和 60 年（1985） 3 月	西大橋（金城ふ頭～飛島ふ頭）が暫定 2 車線で開通
平成 10 年（1998） 3 月	飛島 IC～名古屋南 IC 開通。名港トリトン開通
平成 12 年（2000） 3 月	飛島 IC～湾岸弥富 IC 開通。新宝ふ頭～西部地区と結ばれる
平成 15 年（2003） 3 月	四日市 JCT～みえ川越 IC 開通。東名阪自動車道に直結
平成 16 年（2004） 12 月	豊田南 IC～豊田 JCT 開通。東名高速道路に直結
平成 17 年（2005） 3 月	豊田 JCT～豊田東 JCT 開通。東海環状自動車道に直結
平成 23 年（2011） 3 月	名古屋第二環状自動車道（名二環）に直結
平成 23 年（2011） 11 月	名古屋高速 4 号東海線に直結
平成 28 年（2016） 2 月	豊田東 JCT～浜松いなさ JCT 開通。新東名高速道路に直結